



海事協通信



2013年11月号

冬の到来を告げるもの。北海道民なら色々なものが、思い浮かびます。
先日、たくさんの雪虫が飛んでいて、冬がやって来たのを感じました。
毎朝ストーブも当たり前のようにつけるようになり…
と同時に、灯油代が気になり始めた今日この頃です。
11月に入ると寒さも加速します。どうぞ温かくしてお過ごしください。



当センターでは、生活に役立つさまざまな講習・訓練等を企画、実施しています。
この秋に行ったものを一部ご紹介したいと思います。

消防訓練

札幌東消防署の協力により、火災による消防訓練を行いました。
通報、避難、消火を全てする、総合訓練をしました。火事は他人事と思わず
日頃から訓練し、いざという時パニックにならないようにしたいですね。



1 安全ピンを抜く



2 ホースを
火元に向ける



3 レバーを握って
放射



消防隊が欲しい情報は

逃げ遅れた人がいるか？
怪我をした人がいるか？
出火箇所は？
消防隊の活動に障害となるものは？
(ガソリン等の危険物、高圧ガス…)

火災は、火より煙で亡くなる人が多い…

もし火災が発生したら、火よりもまず煙が襲ってきます。
煙は熱によって空気より軽くなり、まず上昇を始めます。
そして、天井に突き当たると、今度は横方向に広がります。
広がるスピードは垂直方向で1秒間に3~5m、水平方向で
0.3~0.8mとされています。煙を吸うと体が動かなくなったり
死につながることもあり、大変危険です。

ですから大事なものを忘れたからといって、中へ戻ってはいけませんね…



来月号より、あお葉法律事務所
伊藤絢子弁護士による
法律コラムを掲載する予定です。
楽しみに！

